



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年7月19日

上場会社名 **リコーリース株式会社** 上場取引所 東
 コード番号 8566 URL <http://www.r-lease.co.jp/>
 代表者 （役職名）代表取締役社長執行役員 （氏名）有川 貞広
 問合せ先責任者 （役職名）取締役常務執行役員 （氏名）長田 泰賢 TEL 03-6204-0608
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切り捨て）

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	60,538	2.4	4,005	0.4	4,008	0.6	2,448	2.2
25年3月期第1四半期	59,111	2.0	3,988	△2.7	3,982	△2.9	2,394	△0.8

（注）包括利益 26年3月期第1四半期 2,509百万円（5.2%） 25年3月期第1四半期 2,385百万円（△1.2%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	78.43	—
25年3月期第1四半期	76.71	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	713,871	120,993	16.9	3,864.24
25年3月期	700,504	119,186	17.0	3,807.05

（参考）自己資本 26年3月期第1四半期 120,629百万円 25年3月期 118,845百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	20.50	—	22.50	43.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期（予想）	—	21.50	—	21.50	43.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	236,000	0.9	16,000	△6.1	15,900	△6.0	9,600	△6.0	307.52

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期1Q	31,243,223株	25年3月期	31,243,223株
26年3月期1Q	26,224株	25年3月期	26,024株
26年3月期1Q	31,217,109株	25年3月期1Q	31,217,209株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の監査手続に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(第1四半期連結累計期間の連結経営成績)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	増 減	
			金額	伸率(%)
売上高 (百万円)	59,111	60,538	1,426	2.4
営業利益 (百万円)	3,988	4,005	17	0.4
経常利益 (百万円)	3,982	4,008	25	0.6
四半期純利益 (百万円)	2,394	2,448	53	2.2
1株当たり四半期純利益	76円71銭	78円43銭	1円72銭	—
(取扱高)				
リース・割賦事業 (百万円)	70,364	74,497	4,133	5.9
金融サービス事業 (百万円)	4,202	5,053	851	20.3
取扱高合計 (百万円)	74,567	79,551	4,984	6.7

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀一体となった財政・金融政策等により、円安・株高基調で推移し、企業業績の一部に持ち直しの動きが見られるなど、景気の回復期待が広がりました。しかし企業の設備投資は未だ低調であり中国の経済失速懸念もある等、依然として実体経済の先行きは不透明な状態が続いています。

このような経済環境の中、当社グループにおいては、バンダー営業を軸として、優良な営業資産の増大を図りました。また優良ユーザーへの接点強化、新規分野の開拓も継続し、取扱高は前年同期比6.7%増加の795億円となりました。営業資産を着実に積上げてきたことで、売上高は前年同期比2.4%増加し605億円となりました。政府の金融支援策である中小企業金融円滑化法の終了後も、事故の発生は引き続き低位に推移したことから貸倒費用は戻し入れとなり、営業利益は前年同期比0.4%増加し40億円となりました。また四半期純利益は前年同期比2.2%増加し24億円となりました。これらの結果、当第1四半期の連結業績は、前年同期比で増収増益となりました。

	売上高 (百万円)			セグメント利益 (百万円)			営業資産 (百万円)		
	前四半期 累計	当四半期 累計	増減	前四半期 累計	当四半期 累計	増減	前期末	当四半期 末	増減
リース・割賦	57,694	58,861	1,166	3,645	3,609	△36	504,815	511,505	6,690
金融サービス	1,180	1,268	87	572	557	△14	91,209	91,809	600
報告セグメント計	58,874	60,129	1,254	4,218	4,166	△51	596,024	603,315	7,290
その他	237	409	172	47	68	20	12,785	13,679	894
合 計	59,111	60,538	1,426	4,265	4,235	△30	608,809	616,995	8,185

【リース・割賦】

リース・割賦事業は、取扱高が前年同期比5.9%増加し744億円となりました。主力である事務用・情報機器の取扱高が前年同期比12.2%増加の491億円となり順調に伸長しました。また医療分野は前年同期比7.7%増加の103億円となり、第1四半期としての取扱高は過去最高となりました。環境関連機器など新規分野も伸長しました。その結果、営業資産残高は前期末比66億円増加し、5,115億円となりました。

リース・割賦事業の売上高は前年同期比2.0%増加し588億円となりました。セグメント利益は前年同期並の36億円となりました。

【金融サービス】

金融サービス事業は、医院開業向け融資や住宅ローンなどが伸長し、取扱高が前年同期比20.3%増加し50億円となりました。営業資産残高は、前期末から6億円増加し918億円となりました。また、融資に加え売掛金集金代行サービス等手数料収入も順調に伸長したことから、売上高は前年同期比7.4%増加し12億円となりました。セグメント利益は前年同期並の5億円となりました。

【その他】

その他の事業は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リコーグループ会社への融資・ファクタリング取引、及び計測・校正・機器点検等の受託技術サービス等が含まれています。売上高は前年同期比72.6%増加の4億円、セグメント利益は前年同期比20百万円増加し68百万円となりました。

また、その他の事業の営業資産残高は、前期末比8億円増加し、136億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の状況)

	前連結会計年度末 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間末 (平成25年6月30日)	増 減	
			金額	伸率(%)
総資産(百万円)	700,504	713,871	13,366	1.9
*営業資産(百万円)	608,809	616,995	8,185	1.3
営業資産以外(百万円)	91,695	96,876	5,181	5.7
純資産(百万円)	119,186	120,993	1,806	1.5
自己資本比率(%)	17.0	16.9	△0.1ポイント	

*営業資産には報告セグメントの営業資産に加え、その他事業の営業資産を含めております。

【総資産】

当第1四半期末の総資産は、営業資産が81億円増加したことや、現金及び預金が12億円増加したことなどから、前期末比133億円増加し7,138億円となりました。

【純資産】

純資産は、当四半期純利益による24億円の増加と、剰余金の配当7億円による減少等で、前期末比18億円増加し、1,209億円となりました。自己資本比率は前期末の17.0%から0.1ポイントマイナスの16.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第1四半期連結累計期間の連結業績は順調に推移しており、平成25年4月26日に公表した平成26年3月期連結業績予想は修正しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成25年 6 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	834	2,034
受取手形及び売掛金	17	20
割賦債権	54,831	56,938
リース債権及びリース投資資産	444,268	449,033
営業貸付金	103,994	105,489
その他の営業貸付債権	41,356	41,721
その他の営業資産	8,870	8,656
賃貸料等未収入金	7,396	6,848
その他の流動資産	33,037	36,625
貸倒引当金	△10,631	△10,131
流動資産合計	683,975	697,235
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産	9,505	9,501
社用資産	515	474
有形固定資産合計	10,021	9,975
無形固定資産		
賃貸資産	234	221
その他の無形固定資産	1,573	1,657
無形固定資産合計	1,807	1,879
投資その他の資産		
投資有価証券	1,184	1,296
破産更生債権等	2,363	2,330
その他	1,835	1,812
貸倒引当金	△684	△658
投資その他の資産合計	4,699	4,781
固定資産合計	16,529	16,635
資産合計	700,504	713,871

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,493	13,490
短期借入金	134,235	124,169
1年内返済予定の長期借入金	53,117	43,102
1年内償還予定の社債	20,000	55,000
コマーシャル・ペーパー	19,000	45,000
未払法人税等	1,350	1,947
割賦未実現利益	4,024	4,189
賞与引当金	713	446
役員賞与引当金	23	—
その他の流動負債	39,188	38,966
流動負債合計	292,145	326,313
固定負債		
社債	75,000	40,000
長期借入金	210,786	223,263
退職給付引当金	632	648
その他の固定負債	2,753	2,652
固定負債合計	289,172	266,564
負債合計	581,317	592,878
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,896	7,896
資本剰余金	10,160	10,160
利益剰余金	100,590	102,336
自己株式	△46	△46
株主資本合計	118,601	120,347
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	243	282
その他の包括利益累計額合計	243	282
少数株主持分	341	363
純資産合計	119,186	120,993
負債純資産合計	700,504	713,871

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	59,111	60,538
売上原価	51,912	53,440
売上総利益	7,198	7,098
販売費及び一般管理費	3,210	3,093
営業利益	3,988	4,005
営業外収益		
受取利息	0	—
受取配当金	1	1
その他の営業外収益	3	6
営業外収益合計	5	8
営業外費用		
支払利息	3	4
その他の営業外費用	7	0
営業外費用合計	11	5
経常利益	3,982	4,008
税金等調整前四半期純利益	3,982	4,008
法人税、住民税及び事業税	2,260	1,692
法人税等調整額	△688	△154
法人税等合計	1,572	1,537
少数株主損益調整前四半期純利益	2,410	2,470
少数株主利益	15	21
四半期純利益	2,394	2,448

(四半期連結包括利益計算書)
(第 1 四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 6 月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2, 410	2, 470
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24	39
その他の包括利益合計	△24	39
四半期包括利益	2, 385	2, 509
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2, 370	2, 487
少数株主に係る四半期包括利益	15	22

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	リース・割賦	金融サービス	計		
売上高					
外部顧客への売上高	57,694	1,180	58,874	237	59,111
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	57,694	1,180	58,874	237	59,111
セグメント利益	3,645	572	4,218	47	4,265

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リコーグループ会社への融資、リコーグループのファクタリング、計測・校正・機器点検等の受託技術サービス等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,218
「その他」の区分の利益	47
全社費用(注)	△277
四半期連結損益計算書の営業利益	3,988

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 （注）	合計
	リース・割賦	金融サービス	計		
売上高					
外部顧客への売上高	58,861	1,268	60,129	409	60,538
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	58,861	1,268	60,129	409	60,538
セグメント利益	3,609	557	4,166	68	4,235

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リコーグループ会社への融資、リコーグループのファクタリング、計測・校正・機器点検等の受託技術サービス等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	4,166
「その他」の区分の利益	68
全社費用（注）	△230
四半期連結損益計算書の営業利益	4,005

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。